27院留

2027年度

学生募集要項

Student Application Guidelines

国際コミュニケーション研究科
国際コミュニケーション専攻

外国人留学生選抜（博士後期課程）

国内募集用

武蔵野学院大学
大学院

建学の精神

「他者理解」

3つのポリシー

ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与方針）

本学では以下のような能力を身につけ研究成果をおさめ、かつ所定の単位を修得した学生は、修了が認定され、博士（国際コミュニケーション）の学位が授与されます。

①国際コミュニケーションの知識・理解
国際コミュニケーションの基盤となる言語及びコミュニケーションに関する理解を深める一方、歴史的背景を踏まえると共に時代の流れを意識しながら良好な国際関係を築けるよう確かな見識を身に付けた人材。

②国際コミュニケーションの背景の文化・社会の理解
カリキュラムの多面的履修や各自の研究を通して、日本文化・社会、国際文化・社会に関する深い理解と高い見識を備え、研究者として問題を解決に導く能力を身に付けた人材。

③研究者としての態度・志向性
建学の精神「他者理解」に基づき、研究倫理を遵守し、研究者として研究計画・研究発表・研究報告・論文執筆に真摯に取り組む姿勢やプレゼンテーション能力など研究者としての汎用的な能力を身に付けた人材。

④総合的な研究経験を通しての創造性と独自性
研究指導等を通して身に付けた専門的な知識を基に、国際コミュニケーションの視点からの研究をまとめた博士論文が、知識の活用能力、批判的・論理的思考力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力などを統合し、これまでの先行研究を踏まえ、十分な実証が行われ、確かな見識を身に付けた人材。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）

カリキュラム・ポリシーとは簡単に言えば、本学の建学の精神、教育理念、養成する人材像を実現するための基本的な考え方を具体化したもの。以下のような方針に基づいて博士後期課程のカリキュラム（教育課程）を編成しています。

①実践的で高度なコミュニケーションの研究に重点を置き、国際コミュニケーションに深い理解を目指す人材を養成するため、言語・コミュニケーション研究科目、日本文化・社会研究科目、国際文化・社会研究科目を配置する。

②言語・コミュニケーション研究科目では、言語やコミュニケーションから派生する文化的な影響の研究が深められる科目を配置する。

③日本文化・社会研究科目では、日本文化・社会を中心に日本文化・社会の独自性や日本文化・社会と異文化社会との異同を究明する科目を配置する。

④国際文化・社会研究科目では、国際文化・社会を中心にグローバルな視点からの研究が深められ、国際社会から見た日本の位置を究明する科目を配置する。

⑤勤労観、職業観、研究者としての姿勢を身に付け、それぞれが直面するであろう様々な課題に柔軟にかつたくましく対応し、社会人・職業人・研究者として自立していくことができるようにするものとして、院生が最終的に研究として博士論文として結実できるよう、研究指導教員により細やかな研究指導を行う。

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）

本学では入学試験形態によりアドミッション・ポリシーをそれぞれ設けています。

○教育目的

国際感覚を持ち、国際的舞台や大学、研究機関等で研究者として活躍しうる知識、言動、行動に加え、異文化理解に関するコミュニケーション能力を有し、知識基盤社会をリードする高度な学識を備えた人材育成を目的とする。国際コミュニケーションを実現する為に、高度なコミュニケーション・スキルや理論を修得した上で、国際的な視点から日本文化・社会を捉え、国際文化・社会の深い理解力を身につけた、高度な学識を備え、学際的な教育・研究を行うことを教育研究の目的とする。（本大学院学則第五条より）

○求める人材像

知識基盤社会を支える高度な知的な素養を備えた人材養成への期待は、国際的なものとなっている。本専攻では国際感覚を持ち、国際的舞台や大学研究機関で研究者等として活躍しうる知識、行動力ならびに異文化理解に関するコミュニケーション能力を有し、もって知識基盤社会をリードする高度な学識を備えるという観点から教育・研究を行うことを理念とする。そこで、高度なコミュニケーション・スキルを背景にして、文化・社会を高度なレベルで理解、研究し、「他者理解」に基づく「共生的社会」を構築していこうとする問題意識を持ち多面的な異文化理解の交流や相互の発展を企図する。本専攻はこうした必要性に対応するものとして、「国際コミュニケーション」を掲げ、学際的な教育・研究を実施し、その教育・研究の専門家の養成を目的とする。（本大学院学則第五条より）

学内進学者選抜

本大学院、博士前期課程の国際コミュニケーション専攻において、教育・研究を十分理解し、明確な目的意識をもって大学院生活を送り、「国際コミュニケーション」に関する専門的知見を高めてきたかを評価する。知識基盤社会を支え、高度な職業的舞台で展開していくスキルと高度な学識を備えるという実践的観点から、研究に従事でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。プレゼンテーション、口頭試問、書類審査を課す。

一般選抜

本専攻の教育・研究目標を十分理解し、明確な目的をもって研究生活を送ることができるかを評価する。加えて、その基盤となる力としての語学力を確認する。知識基盤社会を支え、高度な職業的舞台で展開していくスキルと高度な学識を備えるという実践的観点から、研究者として自立でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。英語、小論文、面接、書類審査を課す。

社会人選抜

社会人として培った経験、その経験から得たコミュニケーションの力や積極的に物事を理解しようとする意欲、明確な問題意識をもって研究生活を送ることができるかなどを評価する。知識基盤社会を支え、高度な職業的舞台で展開していくスキルと知識素養を備えるという実践的観点から、研究に従事でき、かつ、社会人としての経験を生かし、研究者として自立でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。小論文、面接、書類審査を課す。

外国人留学生選抜

異なる言語・教育・政治・文化のもとに育った日本語能力の高い外国人留学生を院生として入学させ、修了後は、国際化の進む我が国と出身国との前向きな交流に貢献でき、かつ我が大学の伝統を受け継げる人材を確保する。このため、高度な日本語能力を有し、本学の大学院教育・研究目標を認識し、将来の自分の専門に関して強い目的意識と研究意識を有し、日々の研究活動に耐え、研究者として自立でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。小論文、面接、書類審査を課す。

研究内容について

自分が取り組む研究内容と上記の人材像が、整合性において妥当であるかどうかや、自分が取り組む研究テーマを指導する研究指導教員がいるかどうかも、事前によく確認してください。

個人情報の取り扱いについて

本学では、入試に関する個人情報の取扱いについて、個人情報の保護に関する法律に基づき、適正かつ厳重に管理します。

1. 出願に際してお知らせいただいた氏名、住所、生年月日その他の個人情報は、入学者選抜（出願処理、選抜の実施）、合格発表、入学手続のほか、入学者選抜方法の改善に資するための調査・研究および分析並びにこれらに付随する業務の範囲内で利用します。
2. 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者選抜方法の改善に資するための調査・研究および分析に利用します。なお、これらの業務の一部を外部に委託する場合には、当該委託先に対し、業務遂行に必要な範囲内で個人情報の全部または一部を提供することがあります。その際は、適切な契約を締結し、必要かつ適切な監督を行います。
3. 出願時にお知らせいただいた個人情報および入試成績は、合格者に限り、入学手続（入学料･授業料の納入等）、教務（学籍管理、修学指導等）および学生支援（健康管理、奨学金申請等）に関する業務のために利用します。
4. 入学者の氏名および住所については、本学の学友会、父母会および同窓会からの連絡のために利用することがあります。このことに同意いただけない場合は、事務局までお申し出ください。
5. 本学は、保有する個人情報について、不正アクセス、漏えい、滅失または毀損の防止その他の安全管理のために、必要かつ適切な措置を講じます。

目　　次

国際コミュニケーション研究科

国際コミュニケーション専攻

外国人留学生選抜（博士後期課程）
国内募集用

1　　専攻および募集定員（日本人学生含む）……02

2　　選抜日程等一覧……02

3　　受験資格……03

4－1　出願に必要な書類……04

4－2　入学手続に必要な書類……05

5－1　出願方法……06

5－2　試験日時・試験科目・配点等……05

5－3　不正行為……06

5－4　受験料……06

5－5　試験会場……06

6－1　合格発表……07

6－2　入学手続……07

7　　学納金（入学金・授業料等）……07

8　　本学以外の奨学金などの例　……08

9　　受験上および修学上の配慮を希望する受験について……08

10　　入学試験受験資格審査を希望する者　……08

11　　長期履修生について……08

12　　学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症について ……08

13　　その他……09

14　　問い合わせ先…… 09

※綴じ込み書類一覧

・入学志願者調書・・・・・・・・・・・・・・・・出願書類②
・研究計画書・・・・・・・・・・・・・・・・・・出願書類③
・職務経験報告書（社会人のみ）・・・・・・・・・出願書類⑥
・身元保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・出願書類⑨
・大学院奨学金申込書・・・・・・・・・・・・・・出願書類⑪
・健康診断書・・・・・・・・・・・・・・・・・・出願書類⑫
・入学志願票・・・・・・・・・・・・・・・・・・出願書類①

■1　専攻および募集定員（日本人学生含む）

研究科・専攻	募集定員	修業年限	授与する学位
国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻 （博士後期課程）	3名	3年	博　士 （国際コミュニケーション） Doctor of philosophy in International Communication

■2　選抜日程等一覧

試験区分		募集人数	選考方法	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
外国人留学生 国内募集	1 春入学期	若干名	小論文 面接 書類審査	2026年 10月28日(水) ～ 11月12日(木)	11月21日（土）	11月20日 （木）	12月17日 （木）
	2 春入学期			2026年 12月 3日 (木) ～ 12月17日(木)	2027年 1月 9日（土）	1月 14日 （木）	1月28日 （木）
	秋入学			2027年度秋入学の募集については、現在未定です。 日程決定次第本学ホームページ等で告知します。			

※窓口受付　平日：9時～16時30分　土曜日：9時～12時40分
日曜日・祝日は、受付を行いません。

※郵送の場合　締切日必着

※春入学試験で定員に達した場合は、秋入学試験を実施しないこともありますので、秋入学試験を希望する場合は事前に大学院教務部入試係に問い合わせて下さい。
［TEL. 04-2954-6131 大学院教務部入試係］

■3　受験資格

大学院留学生選抜（博士後期課程）

本大学院のアドミッション・ポリシーを理解し、次のⅠ・Ⅱのいずれも満たし、かつ以下の（1）～（9）のいずれかに該当する者。

Ⅰ　外国籍を有し、独立行政法人国際交流基金もしくは公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」Ｎ１に合格していること。または同試験Ｎ１合格と同等以上の日本語能力を有していること。

Ⅱ　「出入国管理及び難民認定法」第２条の２の別表第１に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。

(1)大学院博士前期課程（修士課程）を修了して修士の学位を有し、２年未満の者および2027年3月または2027年9月までに大学院博士前期課程（修士課程）修了見込の者。

(2)学校教育法第102条の規定により修士の学位または専門職学位を授与された者または2027年３月または2027年９月までに授与される見込の者。

(3)外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2027年3月または2027年９月までに修了見込の者。

(4)文部科学大臣の指定した者。

(5)外国の学校が行う通信教育において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者。

(6)我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当の日本校））を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者。

(7)国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者。

(8)大学等を卒業し、大学、研究所等において２年以上研究に従事した者で、諸外国の大学・教育機関等で日本語・日本文化・異文化理解に関する研究等を専門とする日本語での研究論文等(2本以上とする)が提出できる者。または、本学において修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者(日本語能力試験N1又を合格していない場合には、研究業績の提出を求めます。)

(9)本学において、個別の入学資格審査により、大学院を修了し修士の学位を修得した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年４月１日または2027年９月１日までに満24歳に達する者。

※前記（8）、（9）については事前審査が必要ですので、出願期間開始日より６週間前までに教務部入試係までお問い合わせください。
※高等教育自学考試験（専科）は日本の大学の学歴には相当しません。
※大学と名称していても中国政府（教育部）が認めている教育機関でない場合には、日本の大学の学歴には相当しません。

■ 4－1 出願に必要な書類（志願者全員提出）

出願書類等	提出者	摘　　要
①入学志願票（所定用紙）	全　員	・本大学院所定の「入学志願票」に黒ボールペンを使用し、日本語で記入してください。 ・写真１枚　縦４㎝×横３㎝（上半身、正面、無背景）3か月以内に撮影したものを指定欄に貼付してください。
②入学志願者調書（所定用紙）	全　員	・本大学院所定の「入学志願者調書」の表裏に黒ボールペンを使用し、日本語で記入してください。 ・学歴は小学校から記入してください。なお、職歴にはアルバイトは含まれません。 ・写真１枚 縦４㎝×横３㎝（上半身、正面、無背景）３か月以内に撮影したものを指定欄に貼付してください。
③研究計画書（所定用紙）	全　員	・本大学院所定用紙の表裏に黒ボールペンを使用し、日本語で記入してください。ただし、本学所定用紙で必要とされている形式どおりであれば、各自パソコン等で作成した研究計画書の提出を認めます。その場合はＡ４表裏２枚を厳守してください。
④成績および単位取得証明書	該当者のみ	・現在、日本で学校等に通っている場合、または通っていた場合は、最終出身大学と大学院の成績証明書原本各１通を提出してください。入学から卒業までの各学年別に記載されたものを提出してください。
⑤大学院修士学位記の複写および修了証明書もしくは修了見込証明書	全　員	【学位記について】 ・修士学位記の複写１部。（修士学位取得者）なお、日本語以外で記載されている場合は、日本語訳も同時に提出してください。 【修了証明書・修了見込証明書について】 ・最終出身校作成の修了証明書もしくは在学している大学院作成の修了見込証明書１通を提出してください。修了証明書は学位名のあるものを用意してください。日本語以外で記載されている場合は、日本語訳も同時に提出してください。 【学位記および修了証明書のいずれも提出できない場合について】 ・大学院（博士前期課程、修士課程）を修了した者と同等以上の学力があると認められる証明書の原本１通とその日本語訳も同時に提出してください。
⑥職務経験報告書および在職(期間)証明書（所定用紙）	全　員	・原則として本学所定の「職務経験報告書」に記入してください。なお、記載事項が裏面以上になる場合は、本用紙の裏面をコピーして使用してください。 ・在職（期間）証明書の原本をあわせて提出してください。
⑦受験料（所定用紙）	全　員	・本学所定の受験料（10,000 円）振込用紙に住所、 氏名等を記入し､入学志願票（副票）に取扱銀行収納印の押印を受けてください。
⑧在留カード	該当者のみ	・両面の複写を１通提出してください。海外志願者は来日後、提出してください。
⑨身元保証書（所定用紙）	全　員	・身元保証人は原則として東京近郊に在住する日本人もしくは日本に永住している外国人にしてください。また、保証人の戸籍を証明する書類（戸籍抄本や在留カード等）も同時に提出してください。日本での身元保証人がいない場合は、⑨の預貯金残高証明書・預金通帳の複写１通によって代えることができます。
⑩預貯金残高証明書および預金通帳の複写	全　員	・預貯金残高証明書の原本を1通提出してください。また、提出された預貯金残高証明書の名義人は学費負担者でなければいけません。なお、預貯金残高証明書の基になっている、預金通帳の複写（全ページ）も1通提出してください。（預金通帳の名義人も志願者本人あるいは学費負担者でなければいけません。）
⑪大学院奨学金申込書（所定用紙）	全　員	・所定用紙に日本語で記入してください。
⑫健康診断書（所定用紙）	全　員	・視力、聴力、結核、その他疾病および異常等について、願書提出日より６カ月以内に医師が検診し、作成したもの（本年度４月以降に在学中の大学・勤務先の企業で受診した者は、６カ月を超えても当該機関発行の診断書で可）
⑬在学証明書	該当者のみ	・来日してから現在まで、日本で学校等に通っている場合、または通っていた場合は、左記の書類の原本１通を提出してください。
⑭出席率の証明書	該当者のみ	・来日してから現在まで、日本で学校等に通っている場合、または通っていた場合は、左記の書類の原本１通を提出してください。
⑮日本語能力試験合格証	該当者のみ	・日本語能力試験 Ｎ１の資格をもっている者、もしくは実用日本語検定試験（Ｊ－ＴＥＳＴ）Ｃ級以上の資格をもっている者は、その成績認定証明書または合格証の複写１通を提出してください。
⑯パスポートの複写	全　員	・氏名、生年月日、パスポート番号、写真、有効期間、出入国歴がわかるページを複写してください。

出願上の注意事項

※日本語学校・専門学校は最終出身校にはなりません。

※日本語以外で記載されている証明書類は必ず日本語訳をつけてください。

※文字を記入する際は、全て黒ボールペンを使用し、はっきりとていねいに書いてください。

※複写資料は全てA4版にしてください。

※提出する資料はホッチキス等でとめないでください。

※出願に必要な書類に必要な書類のうち、所定用紙以外のものには、本要項4ページ～5ページの「4–1出願に必要な書類」に記載してある①～⑯の番号を各書類の右上に記入してください。

※出願に必要な書類は①～⑯までの該当する書類を揃えた上で出願してください。なお、出願期間内に諸事情により、揃えられない場合は、事前にご相談ください。

※出願に必要な書類および入学手続に必要な書類は郵送しても構いません。ただし、出願締切日必着とします。

※出願書類はていねいに記入し、誤記、記入漏れなどがないように十分注意してください。

※出願書類等に事実に反する記載等があった場合は、受験および合格を取り消すことがあります。

※一旦受理した書類、諸費等は、特別な場合を除き返還しません。

■5－1　出願方法

○本大学院窓口受付

平　　日　　9：00～16：30

土 曜 日　　9：00～12：40

日曜日・祝日は受付を行いません。

○郵　送

書留または書留速達で**出願期間内必着にて**送付してください。

郵送先：〒350－1328

埼玉県狭山市広瀬台3－26－1

武蔵野学院大学大学院　教務部・国際センター入試係

■ 5－2　試験日時・試験科目・配点等

○試験日時

日　　程2ページの一覧表参照

開始時間　　入構開始時間は8時40分です。
9時45分から試験ガイダンスを行います。（9時40分までに入構してください。）

※原則として試験開始後30分を経過した場合、受験を認めません。

※受験票、筆記用具、また必要な方は昼食を持参してください。

○試験科目・時間割・配点等

時　　間	科　　目	配　点
10時00分 ～ 11時00分	小 論 文	100点
11時20分 ～	面　　接（面接用紙記入を含む）	100点

※書類審査（研究計画書等）の配点は 100 点。

※特に小論文、面接等では、受験者が最近読んだ書籍、論文等について問う場合がありますので、ご承知おきください。（執筆者、書名等をしっかりと明示できるようにしてください。

※研究倫理については日本学術振興会が公開している研究倫理eラーニング（無料）、冊子『科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－』を一読しておいてください。

アクセス先：https://elcore.jsps.go.jp/top.aspx

■５－３ 不正行為

武蔵野学院大学大学院では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう努めています。そのため、受験者の皆さんにおかれましては、本大学院の受験に際して、以下の点を熟読のうえ、試験に臨んでください。

なお、不正行為となった場合には、その場で受験の中止と退出が指示され、それ以降の受験ができなくなるとともに、選考対象から除外されます。また、受験料は返還されません。

（１）不正行為となること

- 入学志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（入学志願票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名、受験番号を記入する等）をすること。
- カンニング（試験の教科または科目に関係するメモやコピー等を机上等に置くことや見ること、教科書、参考書、辞書等の書籍等の内容を見ること、他の受験者の解答用紙等を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- 他の受験者に答えを教えることや、カンニングの手助けをすること。
- 配付された問題冊子および解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- 【解答はじめ。】の指示より前に、問題冊子を開くことや、解答を始めること。
- 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
  ※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。
- 【解答やめ。筆記用具を置いて問題冊子を閉じてください。】の指示にしたがわず、筆記用具をもっていることや、解答を続けること。

（２）不正行為となる場合があること

- 試験時間中に、電卓や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、許可なく身に付けていることや、手にもっていること。
- 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音等）を長時間にわたって鳴らすことや、試験の進行に影響を与えること。
- 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- 試験会場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 試験会場において、監督者等の指示にしたがわないこと。
- その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

■５－４　受 験 料

○１０，０００円（消費税は非課税）

国内募集

～振込先～

埼玉りそな銀行　狭山支店

預金種目：普通預金

口座番号：４１７５６６５

口 座 名：（学）武蔵野学院

住　　所：埼玉県狭山市広瀬台3－26－1

金　　額：日本円で１０，０００円

※電信扱いで振り込んでください。

※本要項添付の振込用紙（外国人留学生選抜用）によって受験料を納入後、本学に提出してください。
（一旦納入された受験料等は、返還いたしません。）

※本学窓口で納入する場合も本要項添付の振込用紙を使用してください。

※振り込みの場合、振込手数料は志願者負担となります。

■５－５　試 験 会 場

○武蔵野学院大学大学院

埼玉県狭山市広瀬台3－26－1

■6－1　合格発表

○2ページの一覧表の合格発表日の欄参照

＊発表は、上記の日程で発表します。

＊本人宛に合否通知（合格発表日に発送）を送付します。

■6－2　入学手続

＊2ページの一覧表の入学手続締切日までに、別表に記載してある学納金を本学所定の振込用紙（留学生用）で振り込んでください。

■7　学納金（入学金・授業料等）

（単位：円）

	通常の場合			奨学金付与の場合		
	全額納入の場合	前期分のみ納入の場合	後期分	全額納入の場合	前期分のみ納入の場合	後期分
入学金	180,000	180,000	————	————	————	————
授業料	530,000	265,000	265,000	371,000	185,500	185,500
施設費	170,000	85,000	85,000	**120**,000	60,000	60,000
小計	880,000	530,000	350,000	**491**,000	**245,5**00	**245,5**00
学友会費	12,000	6,000	6,000	12,000	6,000	6,000
諸経費	4,280	4,280	————	4,280	4,280	————
小計	16,280	10,280	6,000	16,280	10,280	6,000
合計	896,280	540,280	356,000	507,280	255,780	251,500

備考

◎奨学金の種類について

①入学金の一部免除（入学時）

入学試験における成績優秀者には入学金「180,000円」の全額または一部を減免

②授業料減免（1年次、2年次、3年次）授業料の30%を減免

1年次においては入学試験における成績優秀者

2年次・3年次においては出席状況および成績優秀者

③施設費減免（1年次、2年次・3年次）施設費の30%相当額「50,000円」を減免

1年次においては入学試験における成績優秀者

2年次・3年次においては出席状況および成績優秀者

＊上記①②③の奨学金に採用された者は学内行事・学生募集活動に積極的に参加することを条件とします。

◎奨学金の申し込み（所定用紙）は、願書受付と同時に行い、選考結果は合格発表時に通知します。

◎入学手続完了後、本学より「入学許可証」を発送します。なお、海外からの送金については、授業料の他に振込手数料・海外送金手数料等「自己負担」がかかりますのであらかじめご了承ください。

◎学納金について、前期分のみ振り込んだ場合、後期分は2027年9月30日(木)[春入学]、2028年3月31日(金)[秋入学]までに納入していただきます。

◎入学を辞退する場合は、2027年3月31日(水)12時〔春入学〕、2027年9月6日(月)12時〔秋入学〕までに本学事務局に申し出て、所定の書式に従って書面で手続きを行ってください。申し出があった場合は、受験料・入学金を除く学費を返却します。その際の振込手数料は辞退者の負担となります。

◎入学手続き期間内に初年度合計金額または前期分のいずれかを振り込まない場合は合格を取り消します。

＊武蔵野学院大学、武蔵野学院大学大学院（修士課程または博士前期課程）に在学もしくは修了して博士後期課程に合格した者は、入学金が免除されます。

＊「諸経費」前年度の実績で「学生教育研究災害傷害保険（(財)日本国際教育支援協会）(2,600円)「学研災付帯賠償責任保険（(財)日本国際教育支援協会）」(1,020円)、校章代（660円）を合わせた費用です。差額が出た場合は、入学後に精算いたします。

＊2・3年次は、上記の表の費用から「入学金」「諸経費」を除いた額が必要となります。

＊長期履修をご希望の方は、別途お問い合わせください。

■8　本学以外の奨学金などの例

外国人留学生奨学生募集（平和中島財団）
＊給付額：月額 100,000円（前年度実績）
＊対　象：応募時に日本の大学院に在籍する学生で2027年度に正規課程に在籍予定の者で、在留資格が「留学」である者。

※詳細は主催する団体に確認してください。なお、本学は選考に関与しません。

■9　受験上および修学上の配慮を希望する受験について

病気や 障害等のために、受験上および修学上の配慮を希望する場合は、必ず出願手続前に「受験相続申請書」を記入して学生募集係にご相談ください。本大学院が必要と認めた場合には、受験上および修学上の配慮について、事前に志願者等と面談を行います。事前の申請がない場合、または出願手続後に申請された場合、ご希望に添えないこともありますので予めご了承ください。なお、この面談は、受験上および修学上の配慮について確認するものであり、合否の判定とは一切関係ありません。受験相談の申請については、必ず本学Webサイトをご確認ください。

○申請における必要書類一覧

【全員】

・「受験相談申請書」（本学WebサイトよりA4で印刷し記入したもの」
・「医師による診断書（原本またはコピー）」（希望する配慮内容が必要であると判断できるもの）

【障害者手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方のみ】

・「身体障害者手帳のコピー」「精神障害者保健福祉手帳のコピー」

○申請手続

①受験相談を希望する日時は、出願受付開始日より１か月以上前の日付を設定してください。
②上記の必要書類を揃え、受験相談希望日時の2週間前までに郵送・FAX・メールのいずれかの方法にて学生募集係に提出してください。

〔送付先〕〒350-1328 埼玉県狭山市広瀬台3-26-1　武蔵野学院大学大学院　学生募集係
TEL：04-2954-6131　FAX：04-2954-6134　E-mail : exam@u.musa.ac.jp

③いただいた希望をもとに、実施する日時をお電話等でお伝えします。
④志願者からの申請を受理したのち、受験上および修学上の配慮について、事前に面談を行います。

○受験相談に伴う留意事項

留意事項については、本学Webサイトをご確認ください。

■１０　入学試験受験資格審査を希望する者

本学の各入学試験の出願期間の６週間前までに申し出てください。
所定の受験資格認定申請書を送付いたします。なお、審査には原則として面接を行います。詳細は本学教務部にお問い合わせください。

■１１　長期履修生について

本学では、修業年限を４年～６年とする制度を設けています。希望する場合には、事前相談をした上で、長期履修申請書を提出する必要がありますので、本学までご連絡ください。
※留学生の場合には、ビザの申請もありますので、慎重に検討してください。

■１２ 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症について

試験の当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ・麻疹・新型コロナウイルス感染症等）に罹患し、治癒していない者は、他の受験生や試験監督者等へ感染する恐れがあるため、受験ならびに来学をご遠慮願います。これにより受験ができなかった者に対しては、一定の要件を満たす場合に別日程への受験の振替等を可能とします。受験の振替にあたっては、受験資格を満たす限り、試験区分の変更も可能とします。受験を欠席した場合等に受験料は返還できません。詳細は、本学Webサイトをご確認ください。

■１３　そ　の　他

＊国民健康保険に加入していただきます。国民健康保険料：狭山市の場合、年間 32,000 円（前年度実績）

ただし、居住する市区町村によって金額が異なります。

＊「研究計画ハンドブック」を用意してありますので、適宜ご活用ください。

（国際センターに申し出てください。）

■１４ 問い合わせ先

武蔵野学院大学大学院
教務部・国際センター入試係

○Tel. ０４－２９５４－６１３１

○Fax. ０４－２９５４－６１３４

○E-mail kokusai_center@u.musa.ac.jp

試験方式	外国人留学生選抜 □ 春入学 □ 秋入学

出願書類	②
※ 受験番号	

2027年度 武蔵野学院大学大学院

国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻（博士後期課程）

入 学 志 願 者 調 書

フリガナ		性別	生 年 月 日	写真貼付 縦４cm×横３cm 上半身・正面・無背景 ３カ月以内撮影のもの
ローマ字 (中国にあってはピンイン名)			西暦 年 月 日生	
氏 名				
現住所	〒 TEL ( ) 携帯電話 － －			
国 籍		E-mail：		

保証人	氏名		続柄		職業	
	住所	〒 TEL ( )				

学歴	在学期間（西暦で記入してください）	学校名、学部、学科、課程、専攻等
	年 月 卒業	小学校
	年 月 卒業	中学校
	年 月 入学	高等学校
	年 月 入学・編入学	
	年 月 卒業(見込)・修了(見込)・退学	
	年 月 入学・編入学	
	年 月 卒業(見込)・修了(見込)・退学	
	年 月 入学・編入学	
	年 月 卒業(見込)・修了(見込)・退学	
	年 月 入学・編入学	
	年 月 卒業(見込)・修了(見込)・退学	
	年 月 入学・編入学	
	年 月 卒業(見込)・修了(見込)・退学	

職歴	在職期間（西暦で記入してください）	会社名、部署名等
	年 月 （ ）	
	年 月 （ ）	
	年 月 （ ）	
	年 月 （ ）	

学費主負担者	氏名		続柄		職業		年収	（日本円で） 円
	住所	〒 TEL ( )						

賞罰		修得語学	
日本語学校、専門学校、大学別科や研究生などに在籍している場合は、学校・コース名等を記入してください。			
過去の来日経験について	(1)ある（ 回 年 月 日～ 年 月 日） (2)ない		

〈記入上の注意〉

1）※印の欄は記入しないでください。
2）試験方式については、□のどちらかにチェックを入れてください。
3）年号は西暦で記入してください。
4）学歴・職歴に空白期間がないようにしてください。
5）黒ボールペンで記入してください。
6）ここに記載された個人情報の取り扱いについては、本募集要項の巻頭見開きページに記載の「個人情報の取り扱いについて」を参照してください。

入学志願理由

入学後の研究について	希望する指導教員名	第一希望	第二希望

研究テーマ：

研究計画概要(問題意識も含む)：

大学院博士前期課程(修士)の研究テーマ		指導教員名	

下記①～③のうち該当するものに○をつけ、大学院修士論文題名および概要を記入してください。
なお、②に該当する場合には、特に興味をもったテーマおよび概要を記入してください。

大学院で修士論文を　①提出した、または提出予定　②未提出、または制度なし　③特定課題

修士論文の題名または興味をもったテーマ：

概　要：

フリガナ	
氏　　名	

※　受験番号

フリガナ	
氏　　名	

※　受験番号

試験方式	外国人留学生選抜 □ 春入学 □ 秋入学

出願書類	③
※ 受験番号	

2027年度 武蔵野学院大学大学院
国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻
(博士後期課程)

研 究 計 画 書

フリガナ ローマ字 (中国にあってはピンイン名)		性 別	希望する 指導教員名	第一 希望	
氏 名				第二 希望	
研 究 テーマ					

１．その研究の意義

２．入学直後の取り組みについて

〈記入上の注意〉
1）※印の欄は記入しないでください。
2）試験方式については、□のどちらかにチェックを入れてください。
3）入学志願者調書の「研究計画概要(問題意識も含む)」を踏まえて、さらにその内容を深めて記載してください。
4）希望する指導教員名が未定の場合は空欄としてください。
5）研究計画書は**この用紙、表裏２枚におさめてください。**
6)この所定用紙で必要とされている形式どおりであれば、各自のパソコン等で作成した研究計画書の提出を認めます。ただし、**A４で表裏2枚を厳守してください。**
7)黒ボールペンで記入してください。
8)ここに記載された個人情報の取り扱いについては、本募集要項の巻頭見開きページに記載の「個人情報の取り扱いについて」を参照してください。

フリガナ	
氏　　名	

※　受験番号

フリガナ	
氏　　名	

※　受験番号

フリガナ	
氏　　名	

※　受験番号

試験方式	外国人留学生選抜 □ 春入学 □ 秋入学

出願書類	⑥

※ 受験番号	

2027年度武蔵野学院大学大学院
国際コミュニケーション研究科
国際コミニュケーション専攻（博士後期課程）

職務経験報告書

フリガナ		性別	生年月日	西暦　　年　　月　　日生
氏　　名				

在職年月	西暦　　年　　月　～　西暦　　年　　月	
会社名等		常　勤　・　非常勤
職名・職務内容・研究内容		

在職年月	西暦　　年　　月　～　西暦　　年　　月	
会社名等		常　勤　・　非常勤
職名・職務内容・研究内容		

〈記入上の注意〉

1）※印の欄は記入しないでください。
2）職歴のある方は、過去・現在の職歴およびその職名・職務内容・研究内容について全て記載してください。
3）記載事項が本用紙の両面に収まらない場合は、本用紙の裏面をコピーして使用してください。
4）黒ボールペンで記入してください。
5）ここに記載された個人情報の取り扱いについては、本募集要項の巻頭見開きページに記載の「個人情報の取り扱いについて」を参照してください。

フリガナ	
氏　　名	

※　受験番号

在職年月	西暦　　年　　月　～　西暦　　年　　月	
会社名等		常　勤　・　非常勤
職名・職務内容・研究内容		

在職年月	西暦　　年　　月　～　西暦　　年　　月	
会社名等		常　勤　・　非常勤
職名・職務内容・研究内容		

在職年月	西暦　　年　　月　～　西暦　　年　　月	
会社名等		常　勤　・　非常勤
職名・職務内容・研究内容		

出願書類	⑨

試験方式	外国人留学生選抜	□春入学 □秋入学

※ 受験番号	

身 元 保 証 書

武蔵野学院大学学長 殿

志願者氏名	
国　　籍	
生 年 月 日	西暦　　年　　月　　日

私は、上記の者が貴大学院 国際コミュニケーション研究科に入学を許可されたことにつきましては、善意の第三者として次の各事項につき保証いたします。

1．日本国の法律と規則を遵守し、在留資格外の活動を行わないこと。
2．貴大学院の規則を遵守し、学習に専念するよう指導すること。
3．貴大学院に在学中の学費その他諸経費、生活費、旅費の支出について責任をもつこと。
4．経歴、身分等を確証すること。
5．身元保証人は、原則として東京近郊に在住する日本人もしくは日本に永住している外国人であること。

以　上

保　証　人　氏　名	署　名　　㊞
生　　年　　月　　日	西暦　　年　　月　　日生　　歳
現　　住　　所	〒□□□-□□□□ 電話番号
職　　業	
勤務先および住所	〒□□□-□□□□ 電話番号
本人との関係(詳細に)	
保　証　年　月　日	□ 2027年 4 月 1 日　～　修了時迄 □ 2027年 9 月 20 日　～　修了時迄

1）※印の欄は記入しないでください。
2）入学期および保証年月日については、□のどちらかにチェックを入れてください。
3）個人情報の取り扱いについては、裏面を参照してください。
4）黒ボールペンで記入してください。

個人情報の取り扱いについて

本学では、入試に関する個人情報の取扱いについて、個人情報の保護に関する法律に基づき、適正かつ厳重に管理します。

1. 出願に際してお知らせいただいた氏名、住所、生年月日その他の個人情報は、入学者選抜（出願処理、選抜の実施）、合格発表、入学手続のほか、入学者選抜方法の改善に資するための調査・研究および分析並びにこれらに付随する業務の範囲内で利用します。
2. 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者選抜方法の改善に資するための調査・研究および分析に利用します。なお、これらの業務の一部を外部に委託する場合には、当該委託先に対し、業務遂行に必要な範囲内で個人情報の全部または一部を提供することがあります。その際は、適切な契約を締結し、必要かつ適切な監督を行います。
3. 出願時にお知らせいただいた個人情報および入試成績は、合格者に限り、入学手続（入学料･授業料の納入等）、教務（学籍管理、修学指導等）および学生支援（健康管理、奨学金申請等）に関する業務のために利用します。
4. 入学者の氏名および住所については、本学の学友会、父母会および同窓会からの連絡のために利用することがあります。このことに同意いただけない場合は、事務局までお申し出ください。
5. 本学は、保有する個人情報について、不正アクセス、漏えい、滅失または毀損の防止その他の安全管理のために、必要かつ適切な措置を講じます。

試験方式	外国人留学生選抜 □春入学 □秋入学

出願書類	⑪
※ 受験番号	

西暦　　年　　月　　日

武蔵野学院大学学長 殿

志願者氏名　　㊞

大学院奨学金申込書

貴大学院に入学を希望しておりますが、合格しましたら奨学金を授与していただきたくお願い申しあげます。また、入学を許可されました場合においては、学則・学生心得などを遵守し、学生としての本分を尽くすことを約束いたします。
なお、下記の記載事項に相違ありません。

イ．希望する項目の記号に○印をつけること。　　次の金額は全納の場合です。

申　し　込　み　事　項
ア．入学金等の全額または一部減免：180,000円（最大の場合）
イ．授業料の減免：減免率30％ 159,000円（最大の場合）
ウ．施設費の免除：50,000円

ロ．奨学金を希望するに至った経済事情や、その他特に説明を要することを記入すること。

ハ．学費負担者について

1．氏　名　　2．本人との関係

3．住　所　　電話番号

4．年　収　　（日本円で約　　円）
（昨年度の実績を記入のこと）

5．仕送り額　月額　　円

◉奨学金の額については、本学で決定し、合格発表の時にお知らせいたします。

□大学院奨学金は申し込みません。

氏　名　　㊞

1）※印の欄は記入しないでください。
2）試験方式については、□のどちらかにチェックを入れてください。
3）個人情報の取り扱いについては、裏面を参照してください。
4）黒ボールペンで記入してください。

個人情報の取り扱いについて

本学では、入試に関する個人情報の取扱いについて、個人情報の保護に関する法律に基づき、適正かつ厳重に管理します。

1. 出願に際してお知らせいただいた氏名、住所、生年月日その他の個人情報は、入学者選抜（出願処理、選抜の実施）、合格発表、入学手続のほか、入学者選抜方法の改善に資するための調査・研究および分析並びにこれらに付随する業務の範囲内で利用します。
2. 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者選抜方法の改善に資するための調査・研究および分析に利用します。なお、これらの業務の一部を外部に委託する場合には、当該委託先に対し、業務遂行に必要な範囲内で個人情報の全部または一部を提供することがあります。その際は、適切な契約を締結し、必要かつ適切な監督を行います。
3. 出願時にお知らせいただいた個人情報および入試成績は、合格者に限り、入学手続（入学料･授業料の納入等）、教務（学籍管理、修学指導等）および学生支援（健康管理、奨学金申請等）に関する業務のために利用します。
4. 入学者の氏名および住所については、本学の学友会、父母会および同窓会からの連絡のために利用することがあります。このことに同意いただけない場合は、事務局までお申し出ください。
5. 本学は、保有する個人情報について、不正アクセス、漏えい、滅失または毀損の防止その他の安全管理のために、必要かつ適切な措置を講じます。

出願書類	⑫

試験方式	外国人留学生選抜 ☐春入学 ☐秋入学

※ 受験番号	

健康診断書

Certificate of health

志願者氏名
Name:_____

性別
Sex :_____

生年月日
Date of Birth:_____

国籍
Nationality:_____

現住所
Address:_____

1.身体検査／Physical Examinations

身長／Height_____cm　血液型／Blood type_____

体重／Weight_____kg

視力／Eyesight

裸眼／Without correction・矯正／With correction

左／Left _____

右／Right _____

聴力／Hearing

☐正常／Normal・☐低下／Impaired

色覚／Color-blindness

☐正常／Normal・☐異常／Impaired

運動機能／Capacity for locomotion

☐正常／Normal・☐異常／Impaired

言語／Speech

☐正常／Normal・☐異常／Impaired

2.既往症／Past history:Please indicate with + or and fill in date of recovery

☐結核／Tuberculosis　(　.　.　)

☐マラリア／Malaria　(　.　.　)

☐精神病／Psychosis　(　.　.　)

☐てんかん／Epilepsy　(　.　.　)

☐腎疾患／Kidney diseases　(　.　.　)

☐心臓疾患／Cardiac diseases　(　.　.　)

☐糖尿病／Diabetes　(　.　.　)

☐アレルギー／Drug Allergy　(　.　.　)

☐その他の伝染病／Other communicable diseases

_____

(　.　.　)

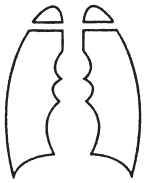
3.現在、病気にかかっている場合は、その内容を詳しく記載する。／Present disease : (Please describe in detail)

4.エックス線検査／Chest X-ray examination

☐健康／Normal　☐要観察／Observation　☐要医療／Medical treatment

撮影年月日／Date of examination：西暦_____年____月____日

所見／Describe the condition of applicant's lungs:



5.現在の健康状態は次の通りです。／I diagnose the applicant's health and physical conditions as follows:

☐優／Excellent　☐良／Good　☐可／Fair　☐不可／Poor

6.本人の健康状況は、日本留学に支障がないかどうか。／Do you think the applicant's medical condition is acceptable for him/her to study in Japan?

☐可／Yes　☐不可／No

7.その他の特記事項／Any other remarks:

診断の結果、上記の通り相違ないことを証明する。／I hereby certify the above diagnosis.

診断年月日／Date:西暦　　年　　月　　日

署名／Signature:

医師氏名／Physician's name in Print:

住所／Physician's address:

検査施設名／Office.Institution:

印鑑証明／Seal:

所在地／Address:

(注意) 医師が記入してください。／Note：This certificate must be completed by a certified physician.

1）※印の欄は記入しないでください。

2）試験方式については、□のどちらかにチェックを入れてください。

3）個人情報の取り扱いについては、裏面を参照してください。

個人情報の取り扱いについて

本学では、入試に関する個人情報の取扱いについて、個人情報の保護に関する法律に基づき、適正かつ厳重に管理します。

1. 出願に際してお知らせいただいた氏名、住所、生年月日その他の個人情報は、入学者選抜（出願処理、選抜の実施）、合格発表、入学手続のほか、入学者選抜方法の改善に資するための調査・研究および分析並びにこれらに付随する業務の範囲内で利用します。
2. 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者選抜方法の改善に資するための調査・研究および分析に利用します。なお、これらの業務の一部を外部に委託する場合には、当該委託先に対し、業務遂行に必要な範囲内で個人情報の全部または一部を提供することがあります。その際は、適切な契約を締結し、必要かつ適切な監督を行います。
3. 出願時にお知らせいただいた個人情報および入試成績は、合格者に限り、入学手続（入学料･授業料の納入等）、教務（学籍管理、修学指導等）および学生支援（健康管理、奨学金申請等）に関する業務のために利用します。
4. 入学者の氏名および住所については、本学の学友会、父母会および同窓会からの連絡のために利用することがあります。このことに同意いただけない場合は、事務局までお申し出ください。
5. 本学は、保有する個人情報について、不正アクセス、漏えい、滅失または毀損の防止その他の安全管理のために、必要かつ適切な措置を講じます。

A

2027 年度 武蔵野学院大学大学院

国際コミュニケーション研究科

国際コミュニケーション専攻（博士後期課程）

出願書類	①
※ 受験番号	

入 学 志 願 票

※黒ボールペンで記入してください。

試験方式	外国人留学生選抜（春入学・秋入学）			写真貼付 (縦) 4㎝×(横) 3㎝ 上半身・正面・無背景 3カ月以内撮影のもの
フリガナ ローマ字 (中国にあってはピンイン名)		性 別		
志願者 氏 名		国 籍		
フリガナ				
現住所	〒			
TEL 携 帯 E-mail	(　　) －　　－ @	生年 月日	西暦　　年 月　　日生	

1) ※印の欄は記入しないでください。
2) 個人情報の取り扱いについては、裏面を参照してください。

切 り 離 さ な い で く だ さ い

B

※ 受験番号	

2027 年度
武蔵野学院大学大学院
国際コミュニケーション研究科
国際コミュニケーション専攻
（博士後期課程）受 験 票

試験方式	外国人留学生選抜(春入学・秋入学)		
フリガナ ローマ字 (中国にあってはピンイン名)		性 別	
志願者 氏 名			

3 取扱銀行収納印

1

※備考	
※教務受付印	

1) ※印の欄は記入しないでください。
2) 該当する部分は〇で囲んでください。

切 り 離 さ な い で く だ さ い

C

※ 受験番号	

2027 年度
武蔵野学院大学大学院
国際コミュニケーション研究科
国際コミュニケーション専攻
（博士後期課程）受 験 票

試験方式	外国人留学生選抜(春入学・秋入学)		
フリガナ ローマ字 (中国にあってはピンイン名)		性 別	
志願者 氏 名			

※備考	

記入上の注意

1) ※印の欄は記入しないでください。
2) 該当する部分は〇で囲んでください。

受験心得

1) **受験当日は、本票を必ず持参してください。**
2) 試験開始20分前までに入構してください。
3) 筆記用具を持参してください。
4) 試験中の携帯電話の使用はできません。

納 付 後 切 り 離 し

振込依頼書

科目

ご依頼日　年　月　日　西暦

振込先銀行	埼玉りそな銀行 狭山支店	普通預金	口座番号	4175665
受取人	預金種目 口座名	ガク）ムサシノガクイン		

依頼人 住所 埼玉県狭山市広瀬台3－26－1

フリガナ
ローマ字
(中国にあってはピンイン名)
志願者名

(電話)

〒

手数料	金額	内訳
百万 千 円	¥10000	現金 当手 枚 他手 枚

3 取扱銀行収納印

注記入上の意

〇各票の太線の中だけ黒ボールペンで記入ください。

取扱銀行へのお願い

〇収納印は、①・②・③にもれなく正確に押印し、①・②各票は依頼人にお返しください。

納 付 後 切 り 離 し

2 取扱銀行収納印

2027 年度 受験料振込金受取書

金額	百万	十万	万	千	百	十	円
		¥	1	0	0	0	0

フリガナ
ローマ字
志願者名
住所

＊海外志願者は出願書類10「公証書」と同じ住所を記入してください。

受取人 (学) 武蔵野学院

取りまとめ銀行 埼玉りそな銀行 狭山支店

西暦　年　月　日

振込銀行名　銀行　店

(本人保管)

(取扱店保管)

個人情報の取り扱いについて

本学では、入試に関する個人情報の取扱いについて、個人情報の保護に関する法律に基づき、適正かつ厳重に管理します。
1. 出願に際してお知らせいただいた氏名、住所、生年月日その他の個人情報は、入学者選抜（出願処理、選抜の実施）、合格発表、入学手続のほか、入学者選抜方法の改善に資するための調査・研究および分析並びにこれらに付随する業務の範囲内で利用します。
2. 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者選抜方法の改善に資するための調査・研究および分析に利用します。なお、これらの業務の一部を外部に委託する場合には、当該委託先に対し、業務遂行に必要な範囲内で個人情報の全部または一部を提供することがあります。その際は、適切な契約を締結し、必要かつ適切な監督を行います。
3. 出願時にお知らせいただいた個人情報および入試成績は、合格者に限り、入学手続（入学料･授業料の納入等）、教務（学籍管理、修学指導等）および学生支援（健康管理、奨学金申請等）に関する業務のために利用します。
4. 入学者の氏名および住所については、本学の学友会、父母会および同窓会からの連絡のために利用することがあります。このことに同意いただけない場合は、事務局までお申し出ください。
5. 本学は、保有する個人情報について、不正アクセス、漏えい、滅失または毀損の防止その他の安全管理のために、必要かつ適切な措置を講じます。



交通アクセス

■鉄道（最寄り駅まで）
新宿・本川越から……西武新宿線→「狭山市駅」下車→西武バス/スクールバス
池袋・飯能・秩父から…西武池袋線→「稲荷山公園駅」下車→スクールバス
大宮・朝霞台・坂戸から…JR川越線・東武東上線→「川越駅」下車→スクールバス

■スクールバス
「狭山市駅」「稲荷山公園駅」「川越駅」と大学を結んでいます。
詳細は本学Webサイトをご確認ください。

■西武バス（約15分）
「狭山市駅」より「武蔵野学院大学」行→終点下車
「狭山市駅」より「日生団地（つつじ野団地経由）」行
または「智光山公園（つつじ野団地経由）」行→「広瀬消防署前」下車 徒歩約10分

■自動車
圏央道 狭山日高インターから約５分
関越自動車道 川越インターから約20分

〒350−1328
埼玉県狭山市広瀬台3-26-1

武蔵野学院大学大学院
教務部・国際センター入試係

ＴＥＬ ０４（２９５４）６１３１
ＦＡＸ ０４（２９５４）６１３４
E-mail kokusai_center@u.musa.ac.jp
https://www.musashino.ac.jp/mggs/